



2020-2021 年度指導力育成複合地区補助金プログラム 経費払戻しに関する方針

指導力育成複合地区補助金プログラム経費払戻し限度額

- 出席が確認された第一副地区ガバナー1人当たり 100 ドル（実費を超えないこと）
- 出席が確認された第二副地区ガバナー1人当たり 75 ドル（実費を超えないこと）

全ての複合地区は、この補助金プログラムに参加する資格があります。補助金は、不備のない申請に対して支給されます。申請書の提出期限は **2020 年 10 月 31 日** です。提出期限を過ぎた申請は受け付けられません。

払戻しに必要な書類

補助金プログラムで払戻しを受けるには、ライオンズクラブ国際協会リーダーシップ開発部に以下を提出する必要があります。

1. 記入済みの 2020-2021 年度指導力育成 複合地区補助金プログラム申請書が、国際協会リーダーシップ開発部に提出されていること
2. 2020-2021 年度指導力育成複合地区補助金プログラム払戻し請求書（払戻しの対象となる研修プログラムの経費を項目別に記入）
3. 払戻し対象の経費の領収書
4. 指導力育成出席表（研修出席を証明するため参加者が署名したもの）
5. 研修プログラムの全日程のスケジュール/概要
6. 記入済みの指導力育成最終評価報告書

払戻し請求書は、ライオンズクラブ国際協会の方針に従い、研修プログラム終了後 **60 日**以内に速やかに提出し、受領されなければなりません。**60 日を過ぎてから届いた経費請求書は払戻しの対象となりません。**

払戻しは、導力育成補助金プログラム払戻し方針に従い、該当する複合地区に対して行われます

払戻し対象となる経費

対象：	● ホテル宿泊費 - 領収書には参加者または講師の氏名が必要 ● プログラムに伴う食費 - 領収書には出された飲食物の明細が必要 ● 事務用品代 ● 会議室および視聴覚機材使用料
対象外：	● アルコール飲料 ● 交通費（飛行機、バス、電車等の運賃、自家用車の走行費用等） ● 雑費（電話、洗濯、駐車、心づけ、旅行保険等）



2020-2021 年度指導力育成複合地区補助金プログラム 経費払戻しに関する方針

払戻し条件

- 補助金プログラムの払戻し限度額は、実費を超えないものとします。
- 払戻しの対象となるためには、参加者が指導力育成研修プログラムの全日程に参加し、記入済みの指導力育成補助金プログラム参加者出席表に署名しなければなりません。
- 払戻しは複合地区の現地通貨によって行われますが、別の通貨を用いることが国際協会にとって最も有利となる場合にはこの限りではありません（理事会方針による）。払戻しは、ライオンズクラブ国際協会が請求を処理する当日の公式ライオンズ為替レートに基づき、日本円により行われます。
- 払戻しのための電信送金は、個人名義の口座に対しては行われません。
- 複数の通貨が使用された場合には、各通貨別に請求書が作成されなければなりません。

保険:

ライオンズクラブ国際協会は、ライオンズの任務であるか否かに関わらず、医療保険を提供していません。したがって、会員が個人的にまたはライオンズの任務を目的に旅行をする場合には、十分な医療保険に加入していることを確認することが重要です。個人で加入している保険や団体保険には、国外、場合によっては在住の州、市町村の外では無効になるものも多くあります。自国の医療保険や個人医療保険について確認してください。これは個人的な問題であり、各自事情が異なるため、ご自身、ご家族や友人の状況を慎重に検討してご判断ください。

指導力育成複合地区補助金プログラム払戻しチェックリスト

注：以下のうち一部でも添付されていないものがある場合には、経費請求に対する処理は行われません。

- ☐ 2020-2021 年度指導力育成複合地区補助金プログラム経費払戻し請求書
- ☐ 明細付き請求書および領収書。
使用された通貨がわかることを確認してください。為替レート換算は行わないでください
- ☐ 参加者と講師が全員署名し、記入済みの指導力育成出席表
指導力育成出席表には、各参加者、講師の氏名、クラブ番号、会員番号が記入され、署名されていることを確認してください。
- ☐ 指導力育成最終評価報告書
- ☐ 全ての書類を下記までお送りください。
Eメールの場合： leadershipdevelopment@lionsclubs.org

郵送の場合：

Lions Clubs International, Leadership Development Division (LD MD Grant)
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8842 USA



2020-2021 年度指導力育成複合地区補助金プログラム 経費払戻し請求書申請

複合地区名: _____

研修実施場所: _____

研修実施日: _____

研修の種類:

☐ 第一副地区ガバナー

☐ 第二副地区ガバナー

☐ 私は、私が知る限り、ここに記載されている経費はすべて、実際に発生したものであり、かつ協会の指導力育成複合地区補助金プログラム経費払戻し方針に従っていることを表明します。私は、本請求書への署名をもって、本請求書が協会の公式記録となること、および監査を行うことが通常認められている関係者による監査の対象となり得ることを承知します。さらに、研修日から 60 日後以降に届いた請求書は払戻しの対象とならないことを理解しています。

グローバル・アクション・チーム - グローバル・指導力育成チーム (GLT) コーディネーターの署名

- ・ 払戻しの対象となるすべての経費を以下に記入し、対応する領収書を本書に添付してください。
- ・ 実際に使用した通貨で経費を記入してください。為替レート換算はしないでください。
- ・ 払戻しは該当する複合地区に対して行われます。

日付	業者/販売者	目的	金額
使用通貨:		経費合計:	

必要に応じて別紙を使用してく

指導力育成複合地区補助金プログラム払戻しに必要な文書をライオンズクラブ国際協会リーダーシップ開発部に提出してください。

Eメールの場合: leadershipdevelopment@lionsclubs.org

郵送の場合: Lions Clubs International, Leadership Development Division (LD MD Grant)
300 W. 22nd Street, Oak Brook, IL 60523 USA

リーダーシップ開発部スタッフ記入欄:

Reimbursement Payable to: _____

Account	Purpose	Currency Paid	US Amount
3504-514000	LD 2021 1VDG MD _____		
6810-514000	LD 2021 2VDG MD _____		
Reviewed by:		Approved by:	



指導力育成出席表 (以下の情報がライオンズクラブ国際協会に報告されます。*)

複合地区/単一地区/地区名 _____ 国名: _____ 研究会/研修実施日: _____

研究会/研修実施場所: _____ 研究会/研修の種類 _____

会員番号や署名のないリストは、受付られません。ライオンズクラブ国際協会が参加者の情報を確認できない場合、最終的な払戻し額が減額されることがあります。					以下に署名することにより、私が上記研究会/研修プログラムに出席し、写真使用に同意したことを証明します。*			
	氏名 (活字体ローマ字)	役職	クラブ番号	会員番号	写真/映像使用への同意* (署名)	1 日目 (署名)	2 日目 (イニシャル)	3 日目 (イニシャル)
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								

*写真使用への同意: この用紙に署名することにより、あなたは、この研究会/研修において撮影されたあなたの写真/映像を、ライオンズクラブ国際協会が印刷、デジタル、ビデオ、あるいはその他の媒体において当協会の広報目的で使用するのを許可するものとします。また、これらの映像・写真はいかなる使用においてもライオンズクラブ国際協会の所有物となります。

*報告: 共有された情報は、個々のレオ、ライオンが研修会に参加したことに対する評価として記録されます。情報の利用についてのご質問がある場合は、リーダーシップ開発部に E メール (leadershipdevelopment@lionsclubs.org) でお問合せください。

グローバル・アクション・チーム - GLT コーディネーター: 終了した研修は、毎月地域の研修報告ツールで報告してください。地域の研修報告ツールは、ライオンズクラブ国際協会のデジタルサービスのアプリケーション「Learn」の一部です。ライオンズクラブ国際協会のウェブサイトから会員ログインを選択し、個人のライオン・アカウントとパスワードでアクセスしてください。



最終評価報告書

以下の情報を含めた最終評価報告書を提出してください。

1. グローバル・アクション・チーム - 複合地区 GLT コーディネーターによる研修の全体的な報告書。プログラムの改善やトピックについての提案を含む。
2. 署名：研修コーディネーターは以下に署名しなければなりません。

☐ 私は、本最終評価報告書への署名をもって、本最終評価報告書が協会の公式記録となることを承知します。署名することにより、私が本最終評価報告書を受領及び確認し、私の知る限り、すべての情報が提供されたことを証明します。

氏名（ローマ字）

署名

日付